

令和2年11月24日
全日本小学生金管バンド連盟
会長 庄田 豊

「第8回全日本小学生金管バンド選手権」に関してのご案内

平素は本連盟の活動にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「第8回全日本小学生金管バンド選手権」大会の実施に関しまして、大会まで後一か月をきりましたが、全国でコロナ第三波といわれる多数の感染者を出している昨今の情勢を踏まえると、12月20日のホール開催が厳しい状況になってきました。

連盟としてできうる限りの感染対策を練り、無観客での開催に変更すること等も検討いたしました。しかし、舞台裏のスペースが狭く、出演者の導線上の感染リスクを避けられないこと、また、例年お世話になっている高校生補助員の動員が難しいことが課題となっております。すでに感染者数の多い地域の参加団体からは出場辞退の連絡も届いていることや、移動手段、宿泊等の手配にかかわること等により、開催についての判断をする時期にきていると考えました。

苦渋の決断ではありますが、今回のホール開催は中止とさせていただきます。

制限された練習環境の中で、大会への出演を楽しみに練習に励んでおられる児童のみなさんや指導者の方々、支えていただく保護者や関係のみなさまには大変心苦しく、申し訳ない気持ちでいっぱいです。子どもたちのがっかりする様子が浮かんでまいります。

そこで、当初の予定にはありませんでしたが、本大会を動画審査により開催できるよう計画を変更することにいたしました。このことによって、ホール開催での参加を辞退された地域の団体様も、再度参加のご検討をいただける事と思っております。

また、急な変更であることから、動画提出の締め切りを令和3年1月22日（金）まで延ばし、審査結果は2月1日（月）をめどに連盟ホームページの会員サイトへあげたいと考えております。各団体の演奏は、個人情報保護に配慮しながら、関係団体に限って公開することも検討しております。

新たに様々な課題が出てくることも予想されますが、金管バンド選手権開催の趣旨を大切に、皆様のお力もお借りしながら、誠実に解決策を考えていきたいと思っております。

今回の本連盟の判断に何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。